

令和5年度

財政援助団体等監査報告書

仙北市監査委員

仙 発 監 第 6 号
令和 6 年 1 月 2 6 日

仙 北 市 長 田 口 知 明 様
仙 北 市 議 会 議 長 黒 沢 龍 己 様

仙北市監査委員 高橋 祐 策

仙北市監査委員 小林 幸 悦

令和 5 年度財政援助団体等監査の結果について

地方自治法第 1 9 9 条第 7 項の規定により、令和 5 年度の財政援助団体等監査を実施したので、その結果を同条第 9 項の規定により報告します。

目 次

第1	監査の期間	5
第2	監査の執行年月日及び対象団体	5
第3	監査の方法	5
第4	監査の結果	6
	市民バス（中川線・下延八割線）【公の施設の指定管理者】	8
	西木温泉ふれあいプラザクリオン【公の施設の指定管理者】	10
	田沢湖マラソン大会負担金	12
	夢プラン実現事業費補助金	14
	仙北市原油価格高騰緊急経済対策補助金	18

注） この報告書における機関名（所管課・担当課）は、令和5年10月1日時点の名称である。

令和5年度財政援助団体等監査報告書

第1 監査の期間

令和5年11月10日から令和6年1月25日まで

第2 監査の執行年月日及び対象団体

財政援助団体等については、令和4年度に市が補助金等の財政的援助を与えた団体等の中から次の団体等を抽出し、監査を実施した。

執行年月日	所管課等	監査対象補助金等
令和5年 11月10日 (金)	まちづくり課	市民バス(中川線・下延八割線) 【公の施設の指定管理者】
11月20日 (月)	長寿支援課	西木温泉ふれあいプラザクリオン 【公の施設の指定管理者】
	スポーツ振興課	田沢湖マラソン大会負担金
11月21日 (火)	農業振興課	夢プラン実現事業費補助金
	商工課	仙北市原油価格高騰緊急経済対策補助金

第3 監査の方法

監査対象団体等に係る出納その他事務の執行について、適正かつ効率的に行われているか、また、それに関する所管課等の事務が適正に執行されているかについて、関係諸帳簿の提出を求め、関係職員から説明を聴取し、その他必要と認められた監査を実施した。

なお、監査における主な着眼点は次のとおりである。

1 財政援助団体監査

(所管課関係)

- (1) 補助金等の決定は、法令等に適合しているか。
- (2) 補助金等交付要綱は整備されているか。
- (3) 補助金等の交付目的及び補助対象事業の内容は明確か。公益上の必要性が認められるか。
- (4) 補助対象経費が明確になっているか。
- (5) 任意団体に対する補助金等の経理についての指導監督は適切に行われているか。
- (6) 補助金等の効果、条件履行の確認は実績報告書等により行われているか。

(団体関係)

- (1) 補助金等の交付申請書の提出、補助金等の請求・受領は適時に行われているか。
- (2) 補助事業は計画及び交付条件に従って実施され、十分に効果が上げられているか。
- (3) 補助金等が補助対象事業以外に流用されていないか。
- (4) 補助金等の収支等会計経理は適正に行われているか。
- (5) 出納関係の帳票の整備、記帳は適正か。
- (6) 領収書等の証拠書類の整備、保存は適正か。
- (7) 実績報告は適正に行われているか。

2 公の施設の指定管理者監査

(所管課関係)

- (1) 公の施設の管理を行わせる団体の指定は、法、条例等に根拠をおいているか。
- (2) 指定管理者の指定は、適正・公正に行われているか。
- (3) 管理に関する協定等の締結は、適正に行われているか。
- (4) 協定書等には、必要事項が適正に記載されているか。
- (5) 管理に関する経費の算定、支出の方法、時期、手続等は適正になされているか。
- (6) 事業報告書の点検は適切になされているか。
- (7) 指定管理者に対して適時かつ適切に報告を求め、調査し、又は指示を行っているか。
- (8) 指定管理者において施設の利用促進を図ることとしている場合は、利用状況に注意を払い、利用の奨励に努めているか。

(指定管理者関係)

- (1) 施設は関係法令（条例を含む。）の定めるところにより適切に管理されているか。
- (2) 協定等に基づく義務の履行は適切に行われているか。
- (3) 利用料金制を採用しており、かつ指定管理者が定める場合、利用料金の設定等は適正になされているか。
- (4) 利用促進のための努力はなされているか。
- (5) 公の施設の管理に係る収支会計経理は適正になされているか。また、他の事業との会計区分は明確になっているか。
- (6) 公の施設の管理に係る出納関係帳簿、記帳は適正になされているか。また、領収書類の整備、保存は適切になされているか。
- (7) 公の施設の管理に係る管理規程、経理規程等の諸規程は、整備されているか。

第4 監査の結果

今回の財政援助団体等監査では、公の施設の指定管理者2件を含む5件について、説明を求め監査を実施した。

監査の結果、補助金等は交付目的に沿って執行されており、出納その他の事務は概ね適正に処理されているものと認められた。ただし、一部に改善を要する事項が認められたので、今後の事務処理に万全を期すよう要望する。

補助金等交付要綱については、各々の交付要綱が制定されており、適正であった。

公の施設の指定管理者についても、概ね適正に処理されているものと認められる。ただし、急激な物価上昇に伴う経費の負担増はこの先も見込まれることから、指定管理者と十分協議のうえ、適切かつ効率的な管理運営に努められたい。

また、指定管理業務の担当課においては、指定管理者に対して、必要な指導を行うとともに、管理運営業務の履行状況及び経費の支出状況等を的確に把握し、適切な管理監督を行うことを望む。

各団体の概要等は、次頁以降のとおりである。なお、監査の際に見受けられた事務処理上留意すべき軽微な事項については、所管課長等に対して改善又は検討を要望したので、記述を省略する。

仙北市民バス(中川線・下延八割線) (公の施設の指定管理者)

1. 施設 の 名 称 市民バス(中川線・下延八割線)
2. 施設 の 所 在 地 仙北市角館町中菅沢397番地1
3. 担 当 部 課 等 名 企画部 まちづくり課
4. 根 拠 条 例 等 仙北市民バス条例
5. 設 置 目 的 市民の交通手段を確保し、福祉の向上に寄与するため。
6. 開館時間及び休館日 開館時間(運行時間)
・午前7時15分～午後5時15分頃まで(バスの運行時間)
休館日(運休日)
・日曜日、祝日、年末年始(12月31日から翌年1月3日まで)
7. 施設 の 概 要 (1) 車両 4台
日野ポンチョ(秋田200は321) 平成25年式32人乗
日野ポンチョ(秋田200は401) 令和元年式32人乗
日野ポンチョ(秋田200は417) 令和2年式32人乗
日野リエッセ(秋田200さ868) 平成19年式29人乗

(2) バス停留所(表示板) 61か所(基)
8. 指定管理者選定方法 公募
9. 指定管理者名 株式会社おもてなしせんぼく
10. 指 定 期 間 令和3年4月1日～令和6年3月31日 3年
11. 指 定 管 理 料 令和4年度 15,640,000円
12. 利 用 料 金 制 導入済
13. 指定管理者の主な業務
 - ・市民バスの運行に関する業務
 - ・市民バスの維持及び修繕に関する業務
 - ・市民バスの停留所の維持に関する業務
 - ・その他、市長が市民バスの管理上必要と認める業務
(計画書・各種報告書の提出など)

14. 令和4年度決算状況

(収入)

項目	決算額(円)
指定管理料	15,640,000
利用料金収入	2,908,400
合計	18,548,400

(支出)

項目	決算額(円)
人件費	11,037,400
光熱水費	3,875,300
設備等保守点検費	2,282,500
事務費	500,500
雑費	0
その他	0
合計	17,695,700

収入金額

18,548,400円

支出金額

17,695,700円 = 852,700円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。

西木温泉ふれあいプラザクリオン (公の施設の指定管理者)

1. 施設 の 名 称 西木温泉ふれあいプラザクリオン
2. 施設 の 所 在 地 仙北市西木町門屋字屋敷田83番地2
3. 担 当 部 課 等 名 市民福祉部 長寿支援課
4. 根 拠 条 例 等 仙北市西木温泉ふれあいプラザクリオン条例
5. 設 置 目 的 市民の心身の保養及び健康増進を図り、併せて地域文化の発展に寄与するため、西木温泉ふれあいプラザクリオンを設置する。
6. 開館時間及び休館日 開館時間：日帰り入浴 午前6時から午後9時まで
休 館 日：原則無休
7. 施 設 の 概 要 敷地面積 13,138.69㎡
温泉施設 鉄筋コンクリート3階建て 2,611.86㎡
宿泊施設本館 木造平屋建て 913.83㎡
宿泊施設新館 木造平屋建て 651.39㎡
湯治施設 木造一部2階建て 227.41㎡
8. 指定管理者選定方法 公募
9. 指 定 管 理 者 名 株式会社おもてなしせんぼく
10. 指 定 期 間 令和4年4月1日から令和4年8月31日
令和4年9月1日から令和9年3月31日 5年
11. 指 定 管 理 料 令和4年度 49,199,000円
第1・2期 24,601,000円
第3・4期 24,598,000円
12. 利 用 料 金 制 導入済
13. 指定管理者の主な業務
 - ・ 管理施設の運営に関する業務
 - ・ 管理施設及び設備の維持管理に関する業務
 - ・ 管理施設の管理に関して必要と認める業務
 - ・ 仙北市西木温泉ふれあいプラザクリオン条例及び西木温泉ふれあいプラザの管理運営に関する協定書に定めるとおりとする。

14. 令和4年度決算状況

(収入)

(単位：千円、税別)

項目	決算額
指定管理料	44,726
利用料金収入	102,779
その他の収入	352
合計	147,857

(支出)

(単位：千円、税別)

項目	決算額
人件費	70,282
業務費	12,284
諸税負担金	387
施設費	54,915
雑費	1,373
法人税・住民税 及び事業税	76
売上原価	35,576
合計	174,893

収入金額

支出金額

147,857千円

－

174,893千円 = △ 27,036千円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。

田沢湖マラソン大会負担金

1. 補助金等の名称 田沢湖マラソン大会負担金
2. 担当部課等名 観光文化スポーツ部 スポーツ振興課
3. 交付団体等 田沢湖マラソン実行委員会
4. 補助金等交付金額 16,200,000円
5. 補助金等交付年月日 令和4年5月24日及び令和5年3月28日
6. 補助金等交付根拠等 無
7. 事業の目的 1986年に秋田県内初のフルマラソンとして始まった大会。国内でも屈指の難コースといわれる田沢湖畔を周回する田沢湖マラソンの開催を通じて、国内外に仙北市を広くPRするとともに、交流人口の増加、地域の賑わいを創出する。
8. 事業の内容 フルマラソン、20km、10km、3kmペアマラソンの4種目に約4,000人の参加者を見込み、公式HPやTwitterで情報発信しながらアクセス数を増やす。
参加者へのアンケートを通じて、仙北市への意見や印象等を調査・分析し、大会運営の向上、魅力あるまちづくりに反映させていく。
9. 事業の効果・実績 【令和4年度実績】
 - ・参加者3,470人
 - ・2022アンケート回答数190件

10. 令和4年度決算収支の状況

(収入)

項目	決算額(円)
参加料	19,455,475
仙北市負担金	16,200,000
協賛金	3,855,000
雑収入	39,347
繰越金	274,722
合計	39,824,544

(支出)

項目	決算額(円)
総務費	7,212,131
競技運営費	19,763,034
式典表彰費	741,390
施設費	11,946,021
予備費	0
合計	39,662,576

収入金額

39,824,544円

支出金額

39,662,576円

161,968円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。

夢プラン実現事業費補助金

①夢ある畜産経営ステップアップ支援事業

1. 補助金等の名称 夢プラン実現事業費補助金
(夢ある畜産経営ステップアップ支援事業費補助金)
2. 担当部課等名 農林商工部 農業振興課
3. 交付団体等 仙北市内畜産農家3人
牛舎、堆肥舎新築、繁殖雌牛導入 1件
繁殖雌牛導入 2件
4. 補助金等交付金額 16,252,000円(県交付金を含む)
5. 補助金等交付決定年月日 令和4年6月22日 ほか
6. 実績報告年月日 令和5年3月24日
7. 補助金等交付根拠等 仙北市夢ある畜産経営ステップアップ支援事業補助金交付要綱
8. 事業の目的 複合型生産構造への転換・定着を推進し、畜産の産出額拡大を図るため、担い手となる経営体等を支援する。
9. 事業の内容 秋田牛増頭(繁殖雌牛導入)1月1日から12月31日までの間で増頭した頭数に応じて奨励金を交付する。
【補助率】
 - ・1頭につき外部導入 定額197千円(県)、49千円(市)
 - ・自家保留 定額80千円(県)、20千円(市)秋田牛増頭(施設整備)に必要な経費を助成する
【補助率】
 - ・1/3以内(県) 1/12(市)
10. 事業の効果・実績 【効果】
畜産農家の繁殖雌牛の導入及び施設整備等にかかる費用負担を軽減し、市内における飼養頭数の増頭が見込まれる。
【令和4年度実績】
 - ・繁殖雌牛導入3頭 591千円(県)、147千円(市)
 - ・畜舎建築 1件 9,933千円(県)、2,483千円(市)
 - ・堆肥舎建築 1件 2,479千円(県)、619千円(市)

11. 事業収支の状況

(収入)		(支出)	
項目	決算額(円)	項目	決算額(円)
県補助金	13,003,000	補助金	16,252,000
市補助金	3,249,000		
合計	16,252,000	合計	16,252,000

収入金額 16,252,000円 - 支出金額 16,252,000円 = 0円

②夢ある園芸産地創造事業

1. 補助金等の名称 夢プラン実現事業費補助金
(夢ある園芸産地創造事業)
2. 担当部課等名 農林商工部 農業振興課
3. 交付団体等 農業組合法人まめっこ角館 ほか9件
4. 補助金等交付金額 10,821,000円(県交付金を含む)
5. 補助金等交付決定年月日 令和4年4月25日 ほか
6. 実績報告年月日 令和4年8月8日 ほか
7. 補助金等交付根拠等 秋田県農林水産部園芸振興課関係補助金等交付要綱
夢ある園芸産地創造事業実施要領
仙北市農業夢プラン型戦略作物等生産基盤拡大事業補助金
交付要綱
8. 事業の目的 戦略作物の産地拡大や経営の複合化、新規就農者の早期
定着、6次産業化への発展等により付加価値の創出が期
待できる取組に必要な機械・施設等の導入を支援し収益
性の高い農業経営体の確保育成を図ることを目的とする。
9. 事業の内容 認定農業者、認定新規就農者の機械・施設等の導入に係る
事業費の一部を助成。
【補助率】
 - ・ 認定新規就農者(非農家出身者)
税抜事業費の(県)1/2以内(市)1/6以内
 - ・ 上記以外
税抜事業費の(県)1/3以内(市)1/6以内
10. 事業の効果・実績 【効果】
初期投資の負担を軽減し、戦略作物等の産地育成・新規
就農者の経営基盤の早期確立等により、収益性の高い農業

経営体の確保育成に資する。

【令和4年度実績】

- ・ 交付対象件数：10件
認定新規就農者 2件（うち1件非農家出身者）
認定農業者 8件
- ・ 補助額10,821,000円（県7,290,000円、市3,531,000円）

11. 事業収支の状況

(収入)		(支出)	
項目	決算額(円)	項目	決算額(円)
県補助金	7,290,000	補助金	10,821,000
市補助金	3,531,000		
合計	10,821,000	合計	10,821,000

収入金額 10,821,000円 - 支出金額 10,821,000円 = 0円

③ 6次産業化施設整備支援事業

1. 補助金等の名称 夢プラン実現事業費補助金
(6次産業化施設整備支援事業)
2. 担当部課等名 農林商工部 農業振興課
3. 交付団体等 J A秋田おぼこ角館地区農産加工さくら部会 ほか 2件
4. 補助金等交付金額 988,000円 (県交付金を含む)
5. 補助金等交付決定年月日 令和4年8月19日 ほか
6. 実績報告年月日 令和4年12月7日 ほか
7. 補助金等交付根拠等 秋田県農林水産部農業経済課関係補助金等交付要綱
6次産業化施設整備支援事業実施要領
仙北市農業夢プラン型戦略作物等生産基盤拡大事業補助金
交付要綱
8. 事業の目的 地域資源を活用した6次産業化ビジネスの推進を目的に、
農業経営体等が取り組む機械の導入や施設の整備を支援する。
9. 事業の内容 以下のメニューに即した取組に対する経費助成を行う。
 - ・ 経営多角化支援 (R4実績なし)
 - ・ 農商工連携支援 (R4実績なし)
 - ・ 漬物製造支援…改正食品衛生法に対応するため、漬物製造に必要な機械施設の導入等に要する経費に助成。

【補助率】

- ・ 税抜事業費の（県）1/3以内 （市）1/6以内

10. 事業の効果・実績

【効果】

機械導入・施設整備により、法改正後も漬物製造の継続が可能になることで、農業経営体等の6次産業化ビジネスの発展に寄与する。

【令和4年度実績】

- ・ 交付対象件数：3件
- ・ 補助額：988,000円（県659,000円、市329,000円）

11. 事業収支の状況

(収入)

項目	決算額(円)
県補助金	659,000
市補助金	329,000
合計	988,000

収入金額

988,000円 -

(支出)

項目	決算額(円)
補助金	988,000
合計	988,000

支出金額

988,000円 = 0円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。

仙北市原油価格高騰緊急経済対策補助金

1. 補助金等の名称 仙北市原油価格高騰緊急経済対策補助金
2. 担当部課等名 農林商工部 商工課
3. 交付団体等 市内に事業所を有する又は市内に在住している事業者
290件
4. 補助金等交付金額 28,835,000円
5. 補助金等交付決定年月日 各々の申請に基づくため省略
6. 実績報告年月日 各々の申請に基づくため省略
7. 補助金等交付根拠等 仙北市原油価格高騰緊急経済対策補助金交付要綱
8. 事業の目的 原油価格高騰の影響を受ける仙北市内に事業所又は住所を
有する中小企業及び個人事業主等に対して補助金を交付
し、事業継続に資することを目的とする。
9. 事業の内容 ①申請受付
【申請期間】 令和4年8月1日～令和4年10月14日
②申請内容精査
③補助金の支給
詳細は別紙仙北市原油価格高騰緊急経済対策補助金交付
要綱による。
10. 事業の効果・実績 【効果】
原油価格高騰影響を受けた市内事業者に対して補助金を
交付し、経費負担を軽減することで事業継続に寄与した。
【令和4年度実績】
市内に事業所を有する又は市内に在住している事業者計
290件、28,835千円を交付した。

11. 事業収支の状況

(収入)

項目	決算額(円)
補助金	28,835,000
合計	28,835,000

(支出)

項目	決算額(円)
補助金	28,835,000
合計	28,835,000

収入金額

28,835,000円

支出金額

28,835,000円 = 0円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。